

◆「レインフォレストアライアンス」とは・・・

森林伐採や山林の農地への転用などによって世界の森林が急速に減少、生物多様性や気候変動に悪影響を及ぼしています。これらの問題に対処するため、森林やそこで暮らす野生生物をはじめ、農民や森林コミュニティを会員と力を合わせて守り、持続可能な世界を目指すことが「レインフォレストアライアンス」の目的です。

「レインフォレストアライアンス認証」と似た制度に「フェアトレード」がありますが、「フェアトレード」とは、途上国の原料や製品を適正な価格で取引することで、社会的不利な立場の生産者や労働者の生活改善と自立を目指す仕組みのこと。農村の人々の労働環境や適切な賃金を重視している点では、「レインフォレストアライアンス」と共通しています。

一方、レインフォレストアライアンス認証が対象としているのは、農業や栽培、それに関わる人々の暮らしなどで、「持続可能な農業や栽培を推進している農園をサプライチェーン全体でより持続可能なものにするための制度」であるところが相違点です。

また、現在コーヒー、カカオ（チョコレート）、茶類（紅茶・ルイボス・緑茶等）、バナナなどが認証マークのついた製品として流通している。国内大手企業でも現在「レインフォレストアライアンス認証」を取得して「コーヒー」、「紅茶」、「バナナ」を扱っており、茶業界でも既に認証取得、取り組みを行っている企業もあります。